

◆まずは「土砂災害警戒情報」に注意！

土砂災害の恐れのある場所にお住まいの方は、まずは**土砂災害警戒情報**に注意しましょう。

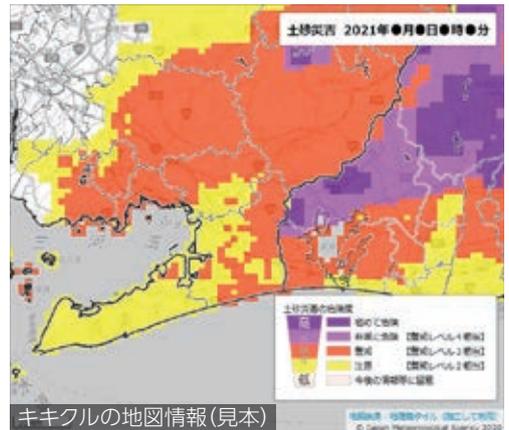
土砂災害警戒情報は、大雨による土砂災害発生の危険が高まったときに、市町村長が**避難指示**などを発令する際の判断や住民の自主避難の参考となるよう、都道府県と気象庁が共同で発表する防災情報です。

この情報は、**災害の切迫度が高まっていることを示します**。テレビやラジオでも発表され、気象庁HPでも確認できますので注意してみてください。

◆情報を集めて早めに避難しよう

お住まいの地域に**土砂災害警戒情報**が発表されたら、市の**避難指示**などの発令に気をつけるとともに、**避難指示**が発令されていなくても、近所や親せきの家など、早めに安全な場所に避難しましょう。

気象庁HPでは、災害の危険度を視覚的に確認できる「**キキクル**」という情報が公開されています。スマートフォンやパソコンから下記地図のような情報が確認できます。自主避難の判断に活用しましょう。



また、強い雨や長雨のときは、市の防災行政無線や安心安全ほっとメールの情報にも注意してください。

◆避難時のポイント

- お年寄りや障害のある人など避難に時間のかかる方
移動時間を考えて早めに避難することが大切です。
- 夜中に大雨が予想される場合
暗くなる前に避難するとより安全です。
- どうしても避難が難しい場合
土砂災害の多くは1階で被災しています。家の中でもより安全な場所(崖から離れた2階など)に避難しましょう。

◆土砂災害の前兆現象にも注意！

土砂災害が発生するときには、左記のような前兆現象が現われることがあります。前兆現象に気づいたら、周囲の人にも知らせ、いち早く安全な場所に避難することが大事です。

こんな変化に注意！土砂災害の前兆現象

- 崖にひび割れができる
- 小石がパラパラと落ちてくる
- 地鳴り・山鳴りがする
- 地面がひび割れ、陥没する
- 崖や斜面から水が噴き出す
- 沢の水が濁る
- 腐った土のにおいがする
- 雨が続けるのに川の水位が下がる



◆防災・減災お役立ちガイドブック

各戸配布している「防災・減災お役立ちガイドブック」は、日ごろの備えや、災害が起きたときの対応、防災豆知識など防災・減災に関する情報を掲載しています。ぜひ「自助」の参考にしてください。



▲防災・減災お役立ちガイドブック

◆安心安全ほっとメールの登録を！

携帯電話やパソコンに市からの「防災情報」、「防災行政無線情報」、「防犯情報」をお知らせするメール配信サービスです。市からの情報を確実に受け取るために**安心安全ほっとメール**の登録をしてください。



登録用QRコード
(空メールを送信)

▼防災対策課 ☎23-3548